

2022年

10月18日(火)

15:00~16:30

開催方法 ▶ オンライン  
(Zoomウェビナー)

# 格差社会のこれから

戦後の昭和期で日本が中流社会化し、格差が乗り越えられると信じられた時代から、格差が拡大した平成期、格差が固定化して「努力すれば報われる」という希望がもてる人ともてない人が分断された令和（現在）までの格差の戦後史を概観する。

そのうえで、新型コロナ禍によって可視化された格差（家族・教育・仕事・地域・消費）を実証的に検討し、格差是正のためにできることを提言する。



シンポジスト

やまだ まさひろ

山田 昌弘 氏

中央大学文学部教授

専門領域：家族社会学・感情社会学・ジェンダー論

- 1986年 東京大学大学院社会学研究科博士課程 単位取得退学  
東京学芸大学社会学研究室助手、専任講師、助教授を経る
- 1993年 カリフォルニア大学バークレー校社会学部客員研究員  
(文部省・在外研究員)
- 2004年 東京学芸大学教育学部教授
- 2008年 中央大学文学部教授（現在に至る）

指定討論者：渡辺 裕子氏（本学経済経営学部教授）

葉 紅 氏（本学グローバル教育センター教授）

定員 先着 50名

お申込み

下記のメールアドレスへ ①氏名 ②カナ氏名 ③郵便番号  
④住所 ⑤電話番号 をご入力の上、お申し込みください。

参加費 無 料

 [sogokenkyujyo@surugadai.ac.jp](mailto:sogokenkyujyo@surugadai.ac.jp)

お問合せ



駿河台大学  
総合研究所

TEL. : 042-972-1141

Mail : [sogokenkyujyo@surugadai.ac.jp](mailto:sogokenkyujyo@surugadai.ac.jp)